

熊本県立公衆衛生看護学院



▲ 分娩介助の演習風景

当学院は、昭和四十七年四月一日、熊本市東町三番地の五に開学されました。学院創設の目的は、近代医療の推進を図る上に必要な保健婦並びに助産婦の専門教育を行い、社会に貢献し得る人材を育成することにあります。教育内容は保健婦及び助産婦の教育を統合した教育課程により、修業年限は一年で、入学定員は三十名であります。当学院は市内東部に位置し、九州連山を望む官庁、学校などが所在する一面を占め四季の推移による自然は、教育の場として閑静なよい環境にめぐまれております。

校舎は、鉄筋コンクリート二階建て、敷地面積は、六、四四五・七二㎡、建築面積七六三・七二㎡であります。なお寄宿舎は二十名の収容が可能です。

入学の受験資格は次のとおりです。

- 一、文部大臣又は厚生大臣の指定した看護婦学校（養成所）の卒業者。
- 二、外国の免許所有者。
- 三、旧看護婦規則による免状又は厚生大臣の免許状を所有している者。

学院は学資及び授業料並びに寄宿舎費は無料です。なお参考図書、実習等に關する費用は実費徴収することになっていますが、熊本

卒業生年次別就業状況

年次	入学学生数	卒業生数	保健婦として就業						計	未就業	その他			
			保健所	市町村	工場	学校	病院	計						
43年3月	30	30	3	8	1			12	13	2	1	16		2
49年3月	30	29	4	4	3	1		12	7			7		10
50年3月	29	29	1	3	2	1		7	9	2		11		3
51年3月	29	29	2	8				10	9	7		16		3
52年3月	30	29	1	3				4	15	4		19		6
53年3月	30	30	5	8	4		2	19	4	3	1	8		3
計	178	176	16	34	10	2	2	64	57	18	2	77	0	35

県修学資金制度もあります。卒業後の資格は次のとおりです。

- 一、保健婦国家試験受験資格
- 二、助産婦国家試験受験資格
- 三、受胎調節実地指導員

卒業後の職場としては、保健所、病院診療所、助産所、母子健康センター等があります。なお現在までの卒業生は百七十六名となつていますが就業後の状況は左記のとおりで、それぞれ地域において大いに活躍しています。



このコーナーは県出身者で各界で活躍しておられる方々を紹介するとともに、県政への提言などをお聞きするものです。

もつと積極性を

元プロ野球選手

江藤 慎一

将棋の駒のような四角い肉太の顔、ギョロリと燃えるような目。バットを高くたてて構え、不敵な面だましいで投手をにらみすえ、どんな球でも強引に左へ引っ張る打法。

「熊本の駒のような四角い肉太の顔、ギョロリと燃えるような目。バットを高くたてて構え、不敵な面だましいで投手をにらみすえ、どんな球でも強引に左へ引っ張る打法。彼ほどむきだしの闘志を燃やして打席に立つ男も少なかった。今の少年にはプライドがない。これでは日本はだめになってしまいますよ」と熱っぽく語る。

昭和十二年十月六日生まれ。熊本商業から日鉄二瀬を経て、三十四年中日ドラゴンズ入団、不動の四番打者として活躍、その後ロッテ、大洋を経て大平洋クラブライオンズ監督となる。この間、プロ野球史上初のセ、パ両リーグの首位打者を制覇。その

「熊本県人も肥後モッコスのプライドをもって、もつと積極的にならんといかん」とも。

昭和十二年十月六日生まれ。熊本商業から日鉄二瀬を経て、三十四年中日ドラゴンズ入団、不動の四番打者として活躍、その後ロッテ、大洋を経て大平洋クラブライオンズ監督となる。この間、プロ野球史上初のセ、パ両リーグの首位打者を制覇。その気力あふれる攻守は、「闘将」と異名をとり、多くのファンを魅了した。現在、日本青少年野球育成会会長住所 東京都千代田区平河町一丁目四一―二

野球好き少年

私は、北九州で生まれました。父親が北九州の製鉄所に勤めていましたね、母親は学校の教員でした。それで戦後、食糧事情が悪くなって、母親の実家がある熊本の山鹿に北九州から来たんです。そこで父親は鹿本製糸に勤め、労務管理をやっていたんですが、不知火製糸と合併したので松橋町にいったんです。それでね、私の家は大変貧乏でした。兄弟は男だけ四人でしたが、母親の内職と父のサラリーとで、親子六人がくらししていたわけです。だから私の少年時代はほとんどアルバイトでした。新聞配達もやりましたし、アイスキャンディも売りました。うどん屋、味噌醬油屋にもきました。金に対しては本当に苦労しましたね。

それで私は熊本商業なんです。父親がとも野球好きでね、私も野球をやるため熊本商業にはいったんです。昭和二十九年です。

当時は、熊本商業、済々黌、熊本工業それに熊本高校の四強で甲子園を争っていたんですが、熊本工業の西園寺、後に東映にいきましたが、彼に打たれて甲子園には、とうとういけませんでした。

そういうことで根っから野球が好きでね、野球をやりましたけれども、私は高校三年生の時に、「俺は絶対にプロにいくんだ」という気持ちがありましたね。